

明保通信 11月号

平成26年11月10日

ホームページアドレス <http://www.nishitokyo.ed.jp/j-meihou/>

副校長 田中 達夫

11月は「ふれあい」月間になります！

人権とは、誰もが生まれながらにして持っている権利であり、幸せに生きるために、お互いに尊重されなければならないものです。

人権教育を通じて育てたい資質・能力は、ひとり一人の生徒が発達段階に応じ、人権の意識・内容や重要性について理解し、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになり、それが様々な場面や状況での具体的な態度や行動に現れるとともに、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるようにすることを目指します。この目標を達成するためには、人権教育を通じて育てたい資質・能力を明らかにし、学校の教育活動全体を通して取り組むことが必要です。

お互いがより良い学校生活を過ごすために、学校におけるいじめ・悩み・暴力行為等の問題行動の未然防止やその対応にかかる取組の充実を図ります。そのために、今回は、「ふれあい月間」として、次の2点を目標として取り組みます。

1. 学校における問題行動への取組状況の総点検を行い、現状や取組の効果等を把握する。
2. 問題行動の早期発見・早期対応・未然防止等につながる具体的な取組を実施する。

この目的を具体的に達成するための重点が以下の4点です。

1. 未然防止に向けてのアンケート調査の実施
2. いじめは絶対許されないと意識を伝えると共に、学級経営の充実
3. あいさつ運動等健全育成の充実
4. 教育相談機能の充実と組織的な対応

☆一人でなやまない！いつでも相談を待っています！！

あなたやまわりの友達で、学校のこと、家族のこと、友達に関する事など、とてもつらいことがあったり、心がつかれてしまった時、一人で悩みをかかえないで、先生（経験豊かです！）・スクールカウンセラー（心の専門家です！）等周りの大人に話しかけて、相談しましょう。

※リーフレットが配布されます！ご家族で話し合ってもらうきっかけとなるよう、多摩小平保健所より、保護者向けリーフレットの小冊子『一人でなやんでいるあなたへ～SOSを出しているんだよ！～』が作成されています。ご一読下さい。

学校でも取り組んでまいります。ご家庭でも日常・学校生活を振り返り、お話する機会を持って頂きますようお願い致します。12月には、全校一斉の三者面談も予定されています。学校と家庭の連絡を密にとりながら進んでまいりたいと考えています。ご家庭でのご支援・ご協力お願い致します。

11、12月の行事予定

11月12日（水）職員会議	12月1日（月）生徒会朝礼、安全指導
18日（火）期末考査（国、体、美）	4日（木）～10日（水）
19日（水）期末考査（理、数、技家）	全校三者面談（給食なし）
20日（木）期末考査（社、英、音）	17日（水）一斉委員会・避難訓練
25日（火）脊柱側弯検診	24日（水）大掃除・研修会
26日（水）避難訓練	25日（木）終了式・職員会議

平成26年度「東京都教育委員会言語能力向上拠点校」！！ 研究発表会が行われました！

10月17日（金）は、明保中学校でこの3年間研究を進めてきた成果の発表を行いました。平成24・25年度は、「東京都教育委員会言語能力向上推進校」、そして今年度は、「東京都教育委員会言語能力向上拠点校」として言語活動を通して考える力を高める目標に取り組みました。当日は、晴天に恵まれ、東京都・西東京市教育委員会の指導主事の方々をはじめ、市内外から、校長先生・教職員の皆様、保護者や地域の皆様方多数にご来校頂きました。5時間目の授業は、全クラスで、言語活動を

通して自分の言葉で表現できる生徒の育成を目指した授業が行われました。

今年度の言語活動のテーマは、
☆美しい日本語を身に付けよう！ ☆全校俳句づくり！ ☆言葉による発信力を高めよう！
として、全校で取り組んでいます。

【重点課題】①明保中話型スタイル②検証授業③朝のあいさつ運動を実践しました。

【共通課題】★豊かな読書生活を育む学校づくりの推進「読書会・読書バトル」

★他校や保護者・地域への発信をしました。

☆山本 浩先生のご講演!

特別講演会

『法政大学スポーツ健康学部学部長・元NHK解説委員、
講師—山本 浩様』にご講演を頂きました。

「ことばは語る ことばは動かす ～スポーツ世界の見えない力～」をテーマに、東京オリンピック招致活動での陰のお話やあいさつについてなど、大変興味深いご講演を生徒の皆さんと一緒に聞きました。



今年度のテーマ「美しい日本語を身に付ける」ために、昨年からお世話になっている二松学舎大学の講師、沖山吉和先生にもご来校頂き、全校俳句指導を実践致しました。感性豊かで、想像力のある中学生の作品は、素晴らしいものばかりです。校舎内2階に、全校俳句を掲示しています。学校公開の際、一度ご鑑賞頂ければ幸いです。

お忙しい中、ご来賓の皆様はじめ、学校関係者・地域・保護者多数の方々に、本校『言語能力向上拠点校』研究発表会にご参加頂きありがとうございます。本校は、平成24・25年度の2年間、『言語能力向上推進校』、平成26年度『言語能力向上拠点校』として、東京都教育委員会の研究指定を受け、学校一丸となって言語活動の充実に務めてまいりました。この間、東京都及び西東京市教育委員会のご指導をはじめ、大学講師の沖山先生には、美しい日本語の俳句指導を通しご指導頂きました。お陰様で、さまざまな教育活動を通して、言語活動の充実に取り組むことができました。

これからも、この成果を活かして、教育活動に取り組んで参りたいと思います。

いろいろとご指導頂き、心より御礼申し上げます。

10月25日(土)は「教科作品展」が行われました！

今年度のテーマは、～作品を創造することは 未来を創造すること～
今年度は、開会式前に、音楽部の合唱で、「いのちの記憶」「ホールニューワールド」の2曲を発表しました。爽やかな歌声が会場に響きました。また、開会式の中で、保健委員会が中心となり、健康をテーマとした「薬物乱用防止教室」を実施しました。薬物乱用による症状や種類（マリファナ、MDMA、ヘロイン、コカイン等）特に、最近話題になっている危険ドラッグ（脱法ハーブ）の作用や影響、そして、予防について、スライドを使って、その危険性や社会の問題にもなっている現状を報告しました。身近な問題として、みんな真剣に聞いていました。委員会の皆さん、お疲れ様でした。



☆音楽部・保健委員会発表!

☆素晴らしい作品が展示されました!



作品展当日は、晴天で穏やかな一日でした。各学年や教科・部活動の素晴らしい作品が、教室に展示されました。さらに、視聴覚室に展示された保護者・地域の方々の作品も素晴らしいものばかりでした。

この教科作品でも、教師と保護者の会の皆様には、準備・展示・受付等で、本当にお世話になりました。お陰様で、素晴らしい教科作品展となりました。心から感謝申し上げます。今後とも、ご協力お願い申し上げます。